



八和田小だより

【学校教育目標】 『**◎**さしい子・**◎**かるまで学ぶ子・**◎**くましい子』

＜秋も教育活動も深まってきています＞

2学期も後半となります。各学年の学習や学校行事が充実してきました。例えば、11月11日(金)の6年生が出演した西部北地区音楽会では、素晴らしいリコーダーの合奏を披露してくれました。また、各学年で取り組んでいる暗唱、そして持久走大会に向けた頑張りカードの取り組みなど努力の成果が見られます。努力の成果の一部は、11月30日の校内持久走大会に発揮してくれると信じております。保護者の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、10月25日から11月18日まで「秋の読書週間」の取組を行ってきました。本校の子供たちは、学校では本を読む姿が見られます。ご家庭ではいかがでしょうか。インターネット検索は手軽で便利ですが、本には読書を通して得られるものがあります。福沢諭吉は「知識・見聞を広げるためには、他人の意見を聞き、自分の考えを深め、書物も読まなければならない。」と言っています。「本は心の栄養」とも言われます。子供たちの健全な心の成長のためにも、「秋の読書週間」の期間が終わってしまいましたが、さらなる読書活動を推進していきたいと考えています。

＜11月は「ふるさと学校給食月間」です＞

埼玉県では、6月と11月を「ふるさと学校給食月間」としています。学校給食では、地元の食材や郷土食などを提供し、食への関心やふるさとへの愛着を深めることに努めています。

私たちが住んでいる地域でとれる食べ物を「地場産物」といいます。地元で作られたものは、生産者が近くにいるので、「顔が見えて安心」「新鮮な食材」「旬の食材」などのメリットがあります。学校給食では、小川町で作られたねぎ、白菜、大根、じゃがいもなどの地場産物をできるだけ活用し、地産地消に努めています。

＜各学年の食育授業、順調に進んでいます＞

4年生は10月12日に「おやつを食べ方を考えよう」、3年生は11月2日に「大豆はかせになろう」、5年生は11月9日に「五大栄養素のはたらきを知ろう」の食育授業を行いました。

小川町学校給食センターから栄養教諭の加藤 早 先生に来ていただき学習しました。子供たちは日頃から口に入っているジュースやスナック菓子等に含まれる砂糖や油、塩の量に驚いたり、大豆がいろいろな食品に代わっていることを知ったりと興味深く取り組んでいました。

食育は、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てることで、(農林水産省ホームページより)

食育の学習を通して、子供の頃から、「おいしく楽しく食べる」経験を積み重ねることは、豊かな人間性を育てていくことにつながります。

毎日のことだからこそ、食事の準備を手伝う、テレビやメディアを消して一緒に食事をするなど、お子さんと一緒に取り組んでみてください。【写真は、加藤栄養教諭との食育授業です】



《6年生が学校の代表、そして小川町の代表として音楽会に出場しました》

11月11日（金）西部北地区音楽会に本校6年生が小川町の小学校の代表として、出場しました。リコーダーによるしっとりとした美しい合奏『花は咲く』でした。また、子供たちは他校の合唱や合奏を聴き、よい刺激を受けたと思います。

なお、この合奏の様子は、11月26日（土）に体育館で行われる6年生の公開授業後にビデオ上映します。



《4年生の福祉》

4年生は、2学期に入ってから、総合的な学習の時間「助け合って生きる」（福祉教育）を学習しています。「助け合って生きるとはどういうことなのか」について体験活動や調べ学習などを通して学んでいます。例えば、盲導犬を切り口に、視覚障害者の方のためにどのような環境作りをしていくとよいか、また自分ができることはどんなことなのかを学んでいます。

10月26日（水）に小川町社会福祉協議会からのご紹介で、公益財団法人日本盲導犬協会の方と、盲導犬ユーザーに来ていただき、盲導犬の訓練の仕方、盲導犬と一緒に生活をするということについてお話いただきました。また、11月9日（水）には手話通訳サークル「ひまわり」の方が来校して手話を教えてくださいました。

盲導犬ユーザーからのお話をでは、盲導犬との生活がいかに楽しいか、また盲導犬と歩くことで一人で出かけることに自信をもち、自分の世界が広がったことについて知ることができました。また、手話通訳サークルの方のお話では、子供たちが手話に親しみをもってもらいたいという思いが伝わりました。

今回の学習を通して、盲導犬ユーザーや盲導犬について理解や手話についての理解を深めることができました。この学習をもとに、盲導犬について、手話についての理解を深め、まずは自分の身近な家族に紹介できるようにしていきたいと考えています。



《1年生の算数授業研究会》

11月15日（火）2校時、校内授業研究会として1年生が算数の学習を本校の先生方に公開しました。学習は「ひき算」でした。「13-9の9を13から一つずつとる考え」と「13の10のまとまりから9をとり、残った1と3をたす考え」に分かれます。

1年生は頑張っていました（もちろん担任の先生も）。自分の考えを発表し、友達の考えを聞き、立式し、答えを求めました。発表の仕方も、聞き方も、数図ブロックの操作も、数字を書くことも、ずいぶん上手になりました。

